オンデマンド配信します

ゲーム・インターネット依存の理解と対応

～家族・支援者ができる、CRAFTを使った効果的な対応法～

ゲームやインターネット等の行動嗜癖に関する依存が社会的な問題となっています。生活の一部となっているゲームやインターネット等とどう向き合い、どう相談者に寄り添うか。また、依存症の問題は、家族に与える影響も大きく、家族が混乱したり、疲弊したりする中で、本人より家族が先に相談に訪れることが多くあります。アメリカで開発されたCRAFT（クラフト＝コミュニティの強化と家族トレーニング）という家族のためのプログラムをもとに、ゲームやインターネット等の依存で困っているご本人・ご家族への支援や対応に役立てていただくためのオンデマンド研修を開催します。ぜひご参加ください。

配信期間　令和８年３月10日(火)10時 から ４月15日（水）17時まで

※ 本研修は、１月16日に開催した同研修を録画した動画をオンデマンド配信するものです

内容　講義

「ゲーム・インターネット依存の理解と対応
～家族・支援者ができる、CRAFTを使った効果的な対応法～」

講師　藍里病院 副院長 / 藍里病院依存症研究所 所長
吉田　精次　先生

精神科医。精神保健指定医。2001年から依存症治療を開始。2006年から依存症家族勉強会を開催し、依存症全般を専門として治療にあたっている。2010年より同病院の副院長を務め、2017年には藍里病院依存症研究所所長に就任。
依存症問題に悩む家族のための援助プログラム「ＣＲＡＦＴ」を全国的に広める活動を行われ、依存症に関する著書も多数出版されている吉田先生より、演習を交えながら、実践的にお話いただきます。

対象　*※相談対応の経験が概ね3年以上ある方が対象*

保健所職員
市町村職員（障がい福祉・保健・児童福祉・生活困窮支援の担当課等）
子ども家庭センター職員、女性相談センター職員
その他相談支援に携わる関係機関職員
【上記について、政令市（大阪市・堺市）を除く大阪府内で勤務されている方】
大阪府内の精神科医療機関職員
大阪府内の高等学校、支援学校高等部、高等専修学校、大学等教育機関の職員

申込方法　研修案内ページ内にある申込フォームか下記の二次元コードよりお申込みください。

こころのオアシス　https://kokoro-osaka.jp/
依存症対策研修　→　依存症相談対応・実践研修（A-2）
【オンデマンド研修】「ゲーム・インターネット依存の理解と対応」

締切：４月10日（金）17時まで

同じ所属から複数名参加される場合も
必ずお一人ずつお申込みください

問合せ先　大阪府こころの健康総合センター　相談支援・依存症対策課　担当：引地・村谷
TEL：06－6691－2818　FAX：06-6691-2814　E-mail：kenkosogo-g25@sbox.pref.osaka.lg.jp